

## 第2回 唐津市総合基本計画審議会 次第

日時：令和5年11月21日（火） 13：30～

場所：本庁4F 大会議室

### 1. 開会

### 2. あいさつ

### 3. 議題

#### (1) 基本構想骨子案について

①パブリックコメントまでのスケジュールについて資料1

②次期総合計画の基本構想フレーム及び体系案について 資料2～3

### 4. 閉会

## 基本構想骨子案パブリックコメントまでのスケジュール(R5年度)

資料 1

会議行事		内 容	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
会議 体	総合基本計画審議会	第1回:8/1(火) 第2回:11/21(火) 第3回:2月下旬			②			③		
	策定委員会(部長級)	第3回:11/10(金) 第4回:2月上旬			③			④		
	幹事会(副部長級)	第3回:11/6(月) 第4回:2月上旬			③			④		
	専門部会(係長級)	第3回:10/23(月) 第4回:1月下旬		③			④			
	研究部会(主査・副主査級)	第2回:9/22(金) 第3回:12月下旬	②			③				
市民 参 画	市民アンケート	10/2～10/22 ◆市内住民3000人(無作為抽出)を対象に実施。 ◆回答は、紙またはWEBにて回収。								
	地域別ワークショップ	第1回:11/1(水) 第2回:11/22(水) ◆次期総合計画の策定、都市計画マスタープランの見直しにあたり、地域の魅力、課題、目指すべき姿の実現に向けた市民意見・提案を求める。								
	企業向けセミナー	11/16(木) ◆市内企業の声を聴き、次期総合計画に反映させるため、企業活動のデジタル化を主なテーマとしたセミナーを開催。								
	インターネット市民投票	12月中旬～下旬予定 ◆市民参画しやすいようインターネットを活用した市民投票を行い、より多くの市民意見を求める。市の将来像フレーズ、基本目標の名称につなげる。								
	関係団体アンケート	1月上旬～下旬予定 ◆市民アンケートの結果を踏まえ、深掘りが必要な分野を対象として、必要に応じヒアリングを実施、重点施策候補と市民協働のあり方を検討する。								
	高校生アンケート	1月上旬～下旬予定 ◆市内高等学校の協力を得てWEBアンケートを実施、市の将来を担う若者の意見を求める。								
	基本構想骨子案パブリックコメント	3月中旬～4月中旬 ◆基本構想骨子案についてパブリックコメントを実施し、広く市民から意見を募る。								

# 次期総合計画の基本構想フレーム(案)

資料 2

## 第2次総合計画(H27～R6)

基本理念 市民力・地域力によるまちづくり



将来都市像 海と緑にかこまれたこちよい 唐津



基本目標 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥  
⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮

基本理念とは…

総合計画の最重要かつ包括的、中心的概念となるものであり、本市にふさわしいまちづくりを行っていくうえでの最高の概念、基本姿勢や目標を表すもので、市が最終的に目指すまちづくりの理念

将来都市像とは…

生活環境や立地環境等を最大限に活かして、若い世代が将来にわたり住みたいと思ひ、誰もが住みよいと思うまちづくりを展開するために定める令和6年度に本市が目指すべき将来像

基本目標とは…

将来都市像を実現していくために基本的な方向性として掲げる目標

## 第3次総合計画(R7～R16)

めざすまちの姿

.....



基本目標

① ② ③ ④ ⑤ ○  
⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮

↑ 支える

基本姿勢

①… ②… ○…

めざすまちの姿とは…

市民と広く共有できる将来に向けたまちのイメージとして、本市がめざす姿

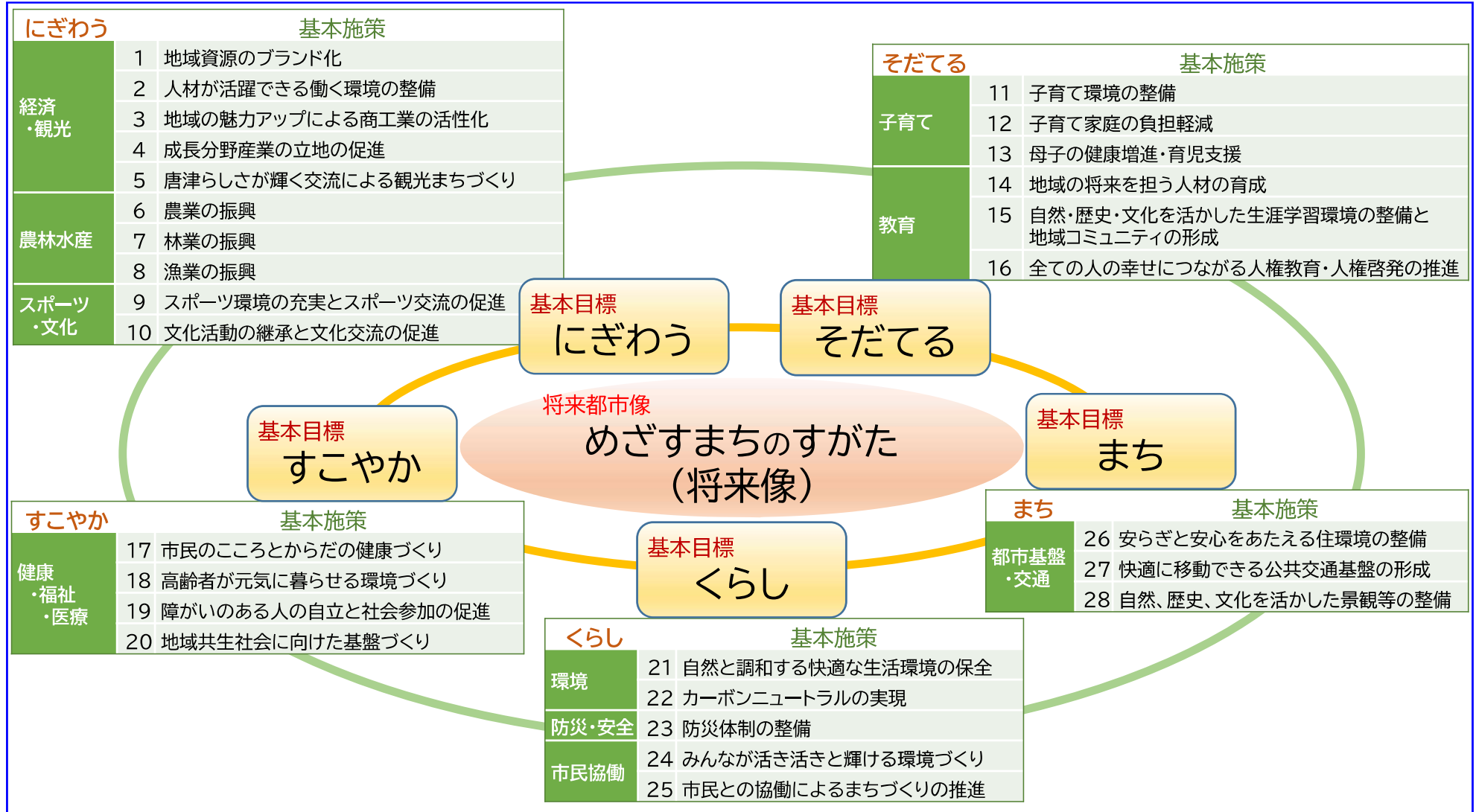
基本目標とは…

本市の強みを伸ばし、課題を克服するためのまちづくりの基本的な方向性として掲げる目標

基本姿勢とは…

総合計画の推進にあたって、各分野のまちづくりにおいて共通して踏まえるべき事項を基本姿勢として設定

# 次期総合計画の体系(案)



## 支える

基本姿勢

多様な主体の活躍

基本姿勢

持続可能な行財政運営

# 施策体系案の作成経緯① 研究部会における検討

参考資料

## 研究部会 実施概要

開催日時	令和5年9月22日～10月10日
開催方法	書面開催
参加者	唐津市職員（副主査～主査級）
開催目的	現行の第2次総合計画の「基本目標」と「基本施策」に関する意見(新設、統廃合、名称変更等)を求めることで、次期総合計画における施策体系骨子案の検討に活用するもの

## 〔参考〕現総合計画の基本目標と基本施策

基本目標	基本施策
1 快適な生活と安全・安心のまちづくり	1-1 消防防災体制の整備
	1-2 地域防災力の向上と充実
	1-3 自然と調和する快適な生活環境の保全
	1-4 良質な飲料水の安定供給
	1-5 中心部から各地域への交通網の整備
	1-6 安らぎと安心をあたえる住環境の整備
2 全ての産業が調和して生き生き働けるまちづくり	2-1 後継者が育つ魅力ある農林水産業の振興
	2-2 地域の魅力アップによる商工業の活性化
	2-3 コスメティック産業をはじめとした企業誘致
	2-4 再生可能エネルギー関連産業の集積
3 生涯を通じてこちよく暮らせるまちづくり	3-1 持続可能で安定した救急医療体制の整備
	3-2 市民のこころとからだの健康づくり
	3-3 安心して出産や子育てができる環境の整備
	3-4 高齢者が元気に暮らせる環境づくり
	3-5 障がいのある人の自立と社会参加の促進
4 生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり	4-1 地域の将来を担う人材の育成
	4-2 自然・歴史・文化を活かした生涯学習環境の整備と地域コミュニティの形成
	4-3 全ての人の幸せにつながる人権教育・人権啓発の推進
5 歴史と文化が輝く観光のまちづくり	5-1 唐津らしさが輝く交流による観光まちづくり
	5-2 文化活動の継承と文化交流の促進
	5-3 スポーツ環境の充実とスポーツ交流の促進
	5-4 自然、歴史、文化を活かした景観等の整備
	5-5 人、物、文化の交流拠点としての港湾の整備
6 市民の力を最大限に引き出すまちづくり	6-1 男女共同参画の推進と、女性も男性も生き活きと輝ける環境づくり
	6-2 市民との協働によるまちづくりの推進
	6-3 市民参画につながる広報広聴の充実
	6-4 組織の変化に柔軟な庁舎運営の推進
	6-5 健全で効率的な財政基盤の強化

## 施策体系案の作成経緯② 研究部会における主な意見

### 基本目標に関する主な意見

1 快適な生活と安全  
・安心のまちづくり

「基本目標3生涯を通じてこちよく暮らせるまちづくり」との類似点が指摘され、統合または名称変更の意見が見られた。市民に伝わりやすいように名称は今後要検討。

2 全ての産業が調和  
して生き生き働ける  
まちづくり

より経済活動の活性化を目指すことが伝わる名称変更の意見や、「基本目標5 歴史と文化が輝く観光のまちづくり」との統合で、観光も含めた経済全体を盛り上げる意見が見られた。基本目標はより市民に伝わりやすいように区分を細かく分けていく方針。

3 生涯を通じて  
こちよく暮らせる  
まちづくり

子どもに関する基本目標の新設の傾向が強く、「子ども」の観点の基本目標を骨子案に反映する。「基本目標4生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり」との統合で福祉分野と教育分野を統合することで、各ライフステージを意識した目標とする意見もあった。

4 生きる力に満ちた  
人をはぐくむ  
まちづくり

基本施策の内容が伝わりやすいような名称への変更が必要と考えられる。「基本目標1快適な生活と安全・安心のまちづくり」や「基本目標3生涯を通じてこちよく暮らせるまちづくり」に内包されているため廃止の意見もあるが、要検討。

5 歴史と文化が輝く  
観光のまちづくり

統合や廃止の意見がほとんど見られず、現行の施策体系が適したものであると考えられる。現行の内容を維持しながら、引き続き検討を行う。

6 市民の力を  
最大限に引き出す  
まちづくり

名称変更の傾向が強く、「引き出す」という表現が少し一方的な印象を受けてしまうので「発揮できる」など、メッセージ性が強い表現に変更していくことが必要である。

# 次期総合計画の施策体系（案）【研究部会での意見反映】

基本構想

基本計画



## 施策体系案の作成経緯④ 専門部会における主な意見

### 基本目標に関する主な意見

論点 1	基本目標数のスリム化
論点 2	各基本目標の名称
論点 3	「経済・観光」と「農林水産」の 一体的な取組み
論点 4	観光分野の位置付けに関する考え方
論点 5	「スポーツ」と「文化」の分離
論点 6	「都市基盤・交通」と「防災・安全」 の統合
論点 7	施策体系から行政経営を分離

### 基本施策に関する主な意見

論点(1)	基本施策数のスリム化
論点(2)	基本目標に紐づく基本施策数のばらつき
論点(3)	成果指標（数値目標）を捉えやすい 基本施策
論点(4)	人材育成を掲げる基本施策の分野
論点(5)	多極ネットワーク型コンパクトシティの 取組み
論点(6)	商工業と農林水産業を包括する基本施策
論点(7)	10年後には古くなる表現の整理



	基本目標	基本施策	
将来像	働く・交流 〔経済・観光 農林水産 スポーツ・文化〕	地域資源のブランド化	経済・観光
		人材が活躍できる働く環境の整備	
		地域の魅力アップによる商工業の活性化	
		成長分野産業の立地の促進	
		唐津らしさが輝く交流による観光まちづくり	
		農業の振興	農林水産
		林業の振興	
		漁業の振興	
		スポーツ環境の充実とスポーツ交流の促進	スポーツ・文化
	文化活動の継承と文化交流の促進		
	育てる 〔子育て 教育〕	子育て環境の整備	子育て
		子育て家庭の負担軽減	
		母子の健康増進・育児支援	
		地域の将来を担う人材の育成	教育
		自然・歴史・文化を活かした生涯学習環境の整備と地域コミュニティの形成	
		全ての人の幸せにつながる人権教育・人権啓発の推進	
	まち 〔環境 都市基盤・交通 防災・安全 市民協働 健康・福祉〕	自然と調和する快適な生活環境の保全	環境
		カーボンニュートラルの実現	
		安らぎと安心をあたえる住環境の整備	都市基盤・交通
		快適に移動できる公共交通基盤の形成	
		自然、歴史、文化を活かした景観等の整備	
		防災体制の整備	防災・安全
		みんなが生き活きと輝ける環境づくり	市民協働
		市民との協働によるまちづくりの推進	
		市民のこころとからだの健康づくり	健康・福祉
		高齢者が元気に暮らせる環境づくり	
		障がいのある人の自立と社会参加の促進	
地域共生社会に向けた基盤づくり			

（行政DX・効果的効率的な行政経営の推進・健全で効率的な財政基盤の強化）  
行政経営

## 施策体系案の作成経緯⑤ 幹事会・策定委員会における主な意見

### 基本構想の組立てに関する主な意見

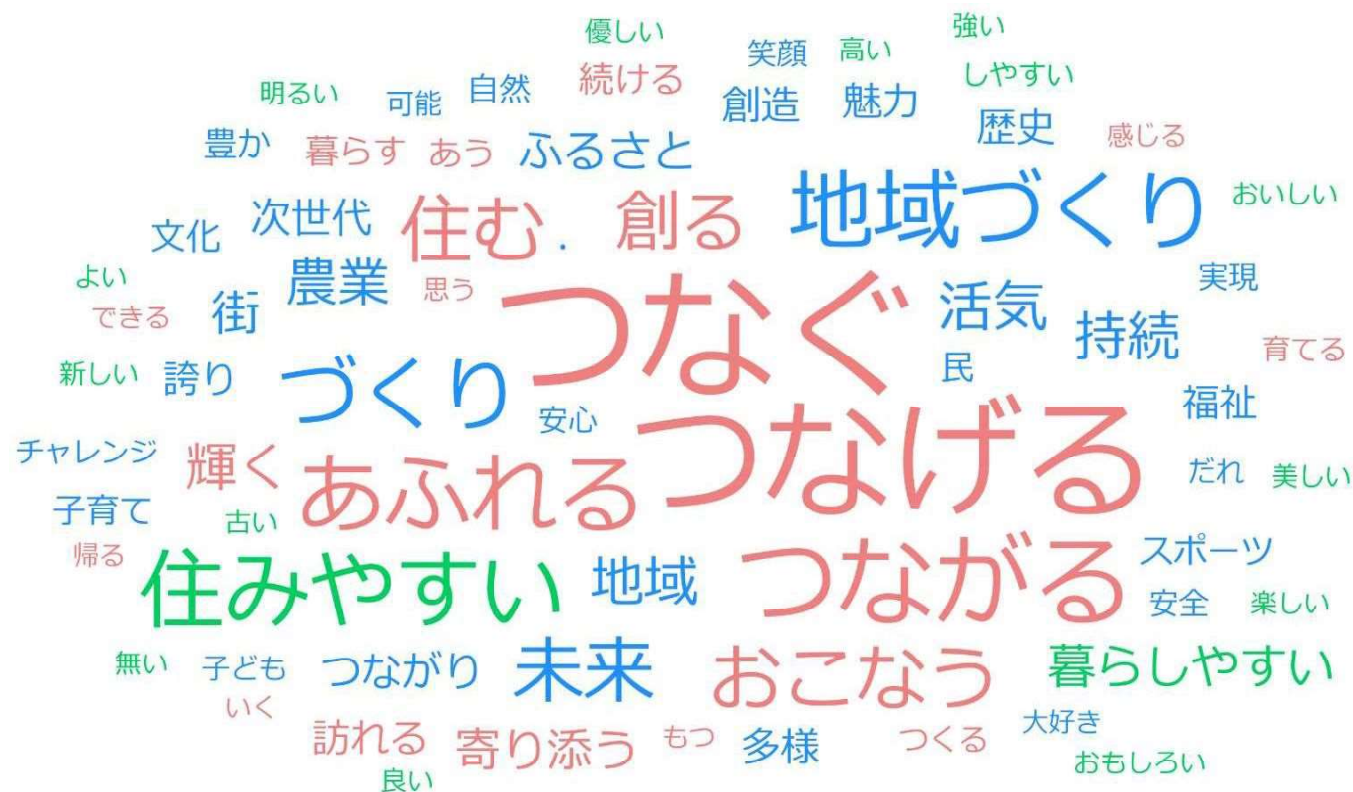
- ◆ 効果的・効率的な行政経営は、行政として当たり前に取り組むべきものであり、基本目標から切り離れた別章立てで記載することに違和感がある。
- ◆ ただし、基本施策として掲げるなど、どこかで示す必要はあると考える。

### 基本目標に関する主な意見

- ◆ 基本目標を3つだけで構成するのは難しいと考える。
- ◆ 【まち】という基本目標に詰め込み過ぎで、色々な分野が混在して分かりにくい。  
ハードとソフトに基準を置いて分けることもできるのではないか。
- ◆ 「経済・観光」より「産業・経済」という分野名称の方が、基本施策を拡げやすくなると思う。
- ◆ 基本構想骨子案の策定に向けて議論するための施策体系案であり、現段階では基本目標の序列を示さなくてよいのではないか。

## 職員による将来像の検討「理想の姿のフレーズ」

職員による次の10年の取組みアンケート（各部提案の検討）で、将来像の検討から得られた「理想の姿のフレーズ」をテキストマイニングで表したもの



◆単語の色分け

■青…名詞

■赤…動詞

■緑…形容詞

※User Local AIテキストマイニングより <https://textmining.userlocal.jp>

### ◆テキストマイニング

大量の文章データの中で、多く使われているキーワードを可視的に整理し、分析に必要な情報を抽出して、課題の発見などに活かすためのツール。キーワードの出現回数に応じた大きさで図示している。